



自走式飼料ハーベスター

# JAGUAR

1100

**CLAAS**





## これまでにない JAGUAR、登場。



“高い作業効率は重要だ。  
でも、飼料の細断品質にも  
妥協はできない。”



### 処理能力

- － 新型のヘッダーアタッチメントによる収穫パフォーマンスの向上
- － 市場で最大クラスの910mm幅を持つ作物フローシステムがこれまでのJAGUARよりも大きな処理能力を実現
- － 幅広の新型ORBISアタッチメントが大きなエンジン出力をパフォーマンスへと変換
- － 断面の大きな排出シュートによる確実・高速の排出

### 細断品質

- － 油圧制御の圧縮ローラーが作物の流れを整え、常に優れた細断品質を実現
- － 910mmと幅広のV-FLEX細断シリンダーが正確に作物を切断
- － 310mm径の大型コーンクラッカー(オプション)による良好な実の破砕

### 効率性

- － 大型ディーゼルエンジンが生み出す大出力を活かす大型の作物フロー経路とキャパシティーの大きなヘッダーアタッチメント
- － DYNAMIC COOLING 冷却ファンは必要に応じて速度を調節し、必要な冷却能力を確保する一方燃料消費を抑える
- － CEMOS AUTO CROP FLOW は異常に大きな負荷がかかった時に自動でフィーダーを停止
- － 大型ヘッダーアタッチメントの大きな作業幅により作業効率の向上が可能

### 居住性・操作性

- － 広々としたキャブは防振ゴムブッシュが取り付けられており、長時間の作業でも快適な環境を実現
- － 負荷の低い状況では自動でエンジン回転数を抑えるため、エンジンからの騒音を最小化
- － 正面とサイドの大型ウィンドウが前方・左右の良好な視界を確保
- － ジョイスティックステアリングと自由に機能を割り当てられるボタンにより操作性が向上
- － 様々なオペレーターアシストシステムが快適な作業と燃料消費の抑制を実現

# これまでにない JAGUARを

トップクラスのお客様に学べ—これがCLAASのエンジニアたちがJAGUAR 1000シリーズを開発する際に常に頭に置いていたことでした。この言葉を胸に、私たちは自身の経験とお客様からのフィードバックを開発に生かしてきました。大型のヘッダーアタッチメント、フィーダーから排出シュートまでの幅の広い作物フロー経路と大型のエンジンがこれまでのJAGUAR以上の処理能力をもたらします。フィーダーの油圧式圧縮ローラーは様々な作業条件でも一定の作物フローを保ち、V-FLEX細断シリンダーとコーンクラッカー(オプション)は高品質の飼料づくりを可能にします。これら全てがベストな収穫作業を行うためのカギなのです。

CEMOS AUTO PERFORMANCEはエンジン出力と車速を自動調整するシステムです。一定のエンジン回転数を保ちながら、作物の量に応じてエンジン出力や前進速度を調整します。これにより、JAGUARに取り込まれる作物の流れを一定に保ち、収穫のプロセスをスムーズに進める効果があります。

“JAGUAR 1000 シリーズの開発ではお客様のご要望にお応えすることを第一にしました。そのために開発チームのメンバーは持てるすべてをプロジェクトに注ぎ込んだのです。”

シュテファン・ルーク JAGUAR 製品責任者



広々として快適で静粛性の高いキャabinはジョイスティックによるステアリング操作も可能で、良好な視界と最適なシートポジションがオペレーターアシストシステムと共にオペレーターを支えます。



▲ 80°まで大きく開くフィーダーハウジングが細断シリンダーへのアクセスを容易にします。



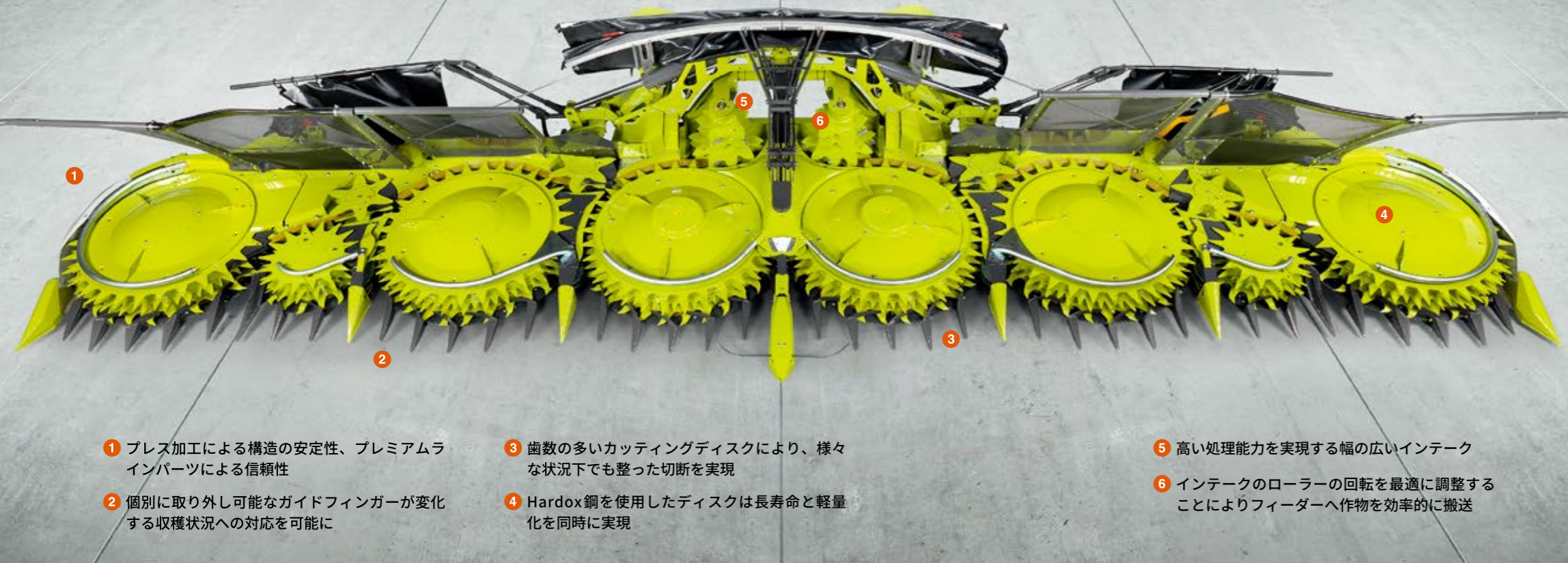
▲ 大馬力を発揮するMAN V12 ディーゼルエンジン



▲ 頑丈なリアアクスルが高いグリップ力を実現、オプションでデフロックも選択可能(オプション型式: JAG507-DEFLOCK)

- 1 大型ヘッダーアタッチメントは2種の互いに独立したドライブを持ち、作物の流れを最適化
- 2 幅が広く、油圧式の圧縮ローラーを備えたフィーダーは大きな処理能力を実現
- 3 910mm幅のV-FLEX細断シリンダーが精確な細断能力を発揮
- 4 (オプション)310mm径のコーンクラッカーの大きな接触エリアによる優れた粉碎能力
- 5 作物に最適な加速を与えるよう調整可能なクロープアクセラレーター
- 6 幅が広く、異なるタイプのものへ素早く交換できる排出シュート
- 7 頑丈なシャーシとアクスル
- 8 4WDによる高い走破力
- 9 (オプション)近赤外線成分計NUTRIMETERによる成分測定、細断長と添加剤投入量の調整

# ORBIS 10500・9000 大型ヘッダーによる効率性

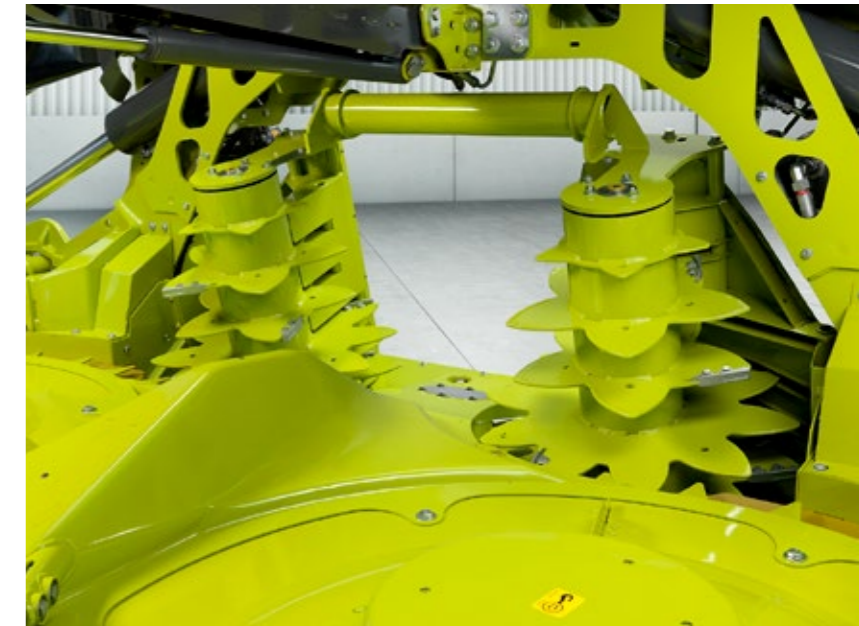


- 1 プレス加工による構造の安定性、プレミアムライニングパーツによる信頼性
- 2 個別に取り外し可能なガイドフィンガーが変化する収穫状況への対応を可能に

- 3 歯数の多いカッティングディスクにより、様々な状況下でも整った切断を実現
- 4 Hardox鋼を使用したディスクは長寿命と軽量化を同時に実現

- 5 高い処理能力を実現する幅の広いインテーク
- 6 インテークのローラーの回転を最適に調整することによりフィーダーへ作物を効率的に搬送

▼ ORBISは個別に速度を調整可能な二つのドライブを持ち、作物送りディスクの回転速度とインテークドラムの回転速度を個別に最適化することができます。これは、細断長にかかわらず、圧縮ローラーへ一定の速度で作物が供給されることを意味します。



## 広い作業幅で素早い作業を

新しいORBISの大きな作業幅は、JAGUAR1000本体の大きな処理能力・エンジン出力との優れたコンビネーションを発揮します。大型で幅広の開口部を通して最大910mm幅のJAGUAR本体の作物フロー経路へ均等に作物が供給される結果、高効率の作業と精確な細断品質を実現します。デントコーンの倒伏など厳しいコンディション下での収穫でも、ORBISは倒伏用の装備により優れた作物の刈り取り能力を発揮し、作物の確実な供給を行います。

大きな作業幅は枕地での転回が少なくなることを意味し、エンジンからの大きなパワーを十分に生かすことにつながります。

### 路上走行

10.50mの作業幅を持つORBIS 10500は3.30mの搬送幅へ、9.00mの作業幅を持つORBIS 9000は3.00mの搬送幅へ折り畳むことができます。折り畳みにはキャビンから出る必要はなく、ボタン一つで搬送モードへ移行し、また作業モードへ戻すことができます。搬送ホイールが道路走行時の適切な重量バランスを実現するため、搬送時にリアにウエイトを追加する必要がありません。そのため圃場間の移動を素早く快適に行うことができます。

	型 式	作業幅 (m)
ORBIS 9000	JAG-ORBIS900	8.98
ORBIS 10500	JAG-ORBIS10500	10.47

### 地形への追従

AUTO CONTOURは優れた地形への追従を実現します。三つのセンサーが地形の変化を感知し、設定された刈高さを維持します。ORBIS 10500はより正確で高速の追従を実現するスタビライザーホイールを装備しており、高速での作業時でも地形の変化に応じてより優れた追従性を発揮します。機械の稼働状況に応じてヘッダーの速度が自動で調整されることで作物の流れを最適化しパフォーマンスを最大化します。



▼ AUTO CONTOUR とスタビライザーホイール(ORBIS 10500のみ)がスムーズで正確な地形への追従を行います。



# PICK UP : JAGUARのパワーに ふさわしいパフォーマンス

PICK UP 3800・3000はJAGUAR1000シリーズ専用開発され、量の多い牧草の収穫においてエンジン出力を十分に生かせるよう設計されました。

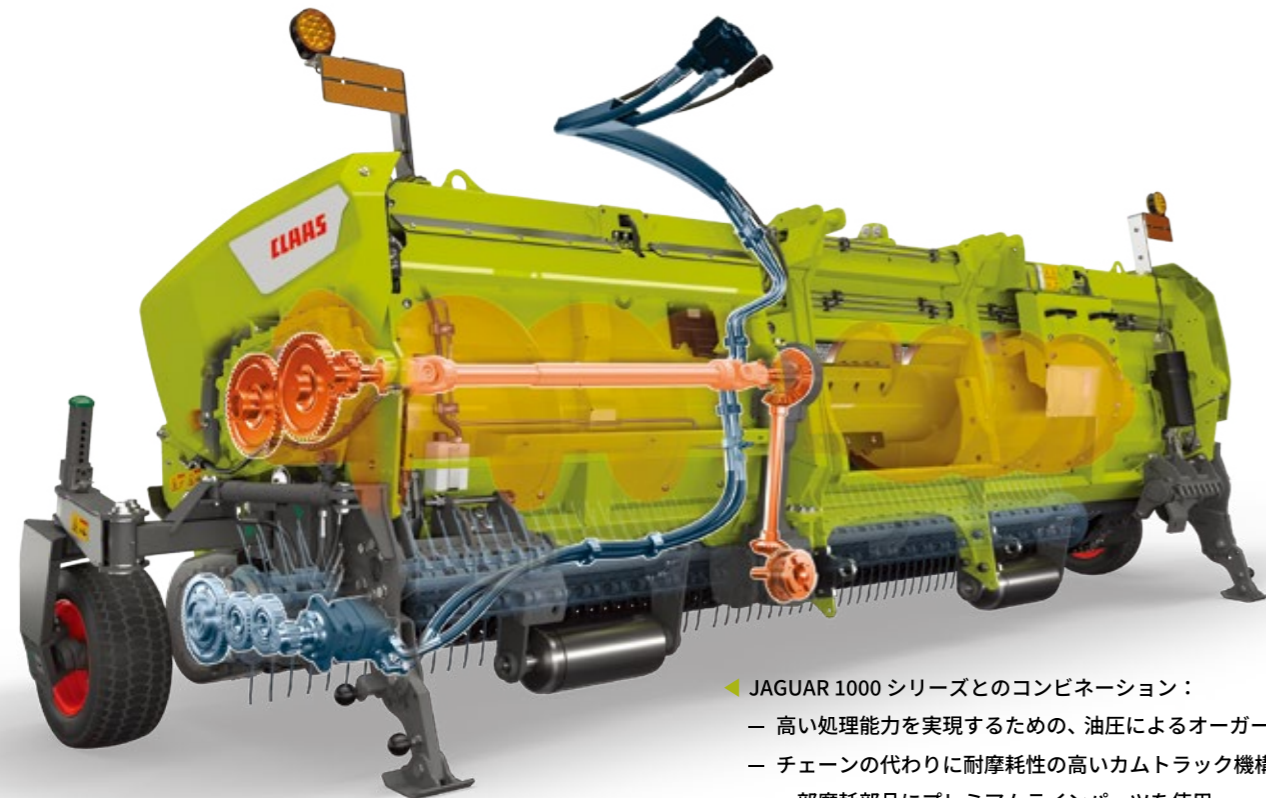
このヘッダーアタッチメントはチェーンによる駆動を使用しておらず、ピックアップタインバーも低摩耗のカムトラック機構で稼働しています。こうした特徴によりこれまでにないキャパシティを発揮します。

油圧シリンダーで圧力を調整するインタークオーガーにより作物は圧縮され、フィーダーユニットに均一な流れで供給されます。ピックアップリールとインタークオーガーの回転速度は切断長さや作業速度に応じて個別に制御されます。

	型 式	作業幅 (m)
PICK UP3000	JAG-PU3000	2.64
PICK UP3800	JAG-PU3800	3.64

## 巨大なエンジン出力を 扱うための 信頼性の高いドライブ

▶ JAGUARの大出力に対応するための頑丈なドライブ機構はメンテナンスも容易に行うことができ、機械の信頼性を高めます。



- ◀ JAGUAR 1000 シリーズとのコンビネーション：
- 高い処理能力を実現するための、油圧によるオーガーでの圧縮
  - チェーンの代わりに耐摩耗性の高いカムトラック機構を使用
  - 一部摩耗部品にプレミアムラインパーツを使用

## 地形への追従

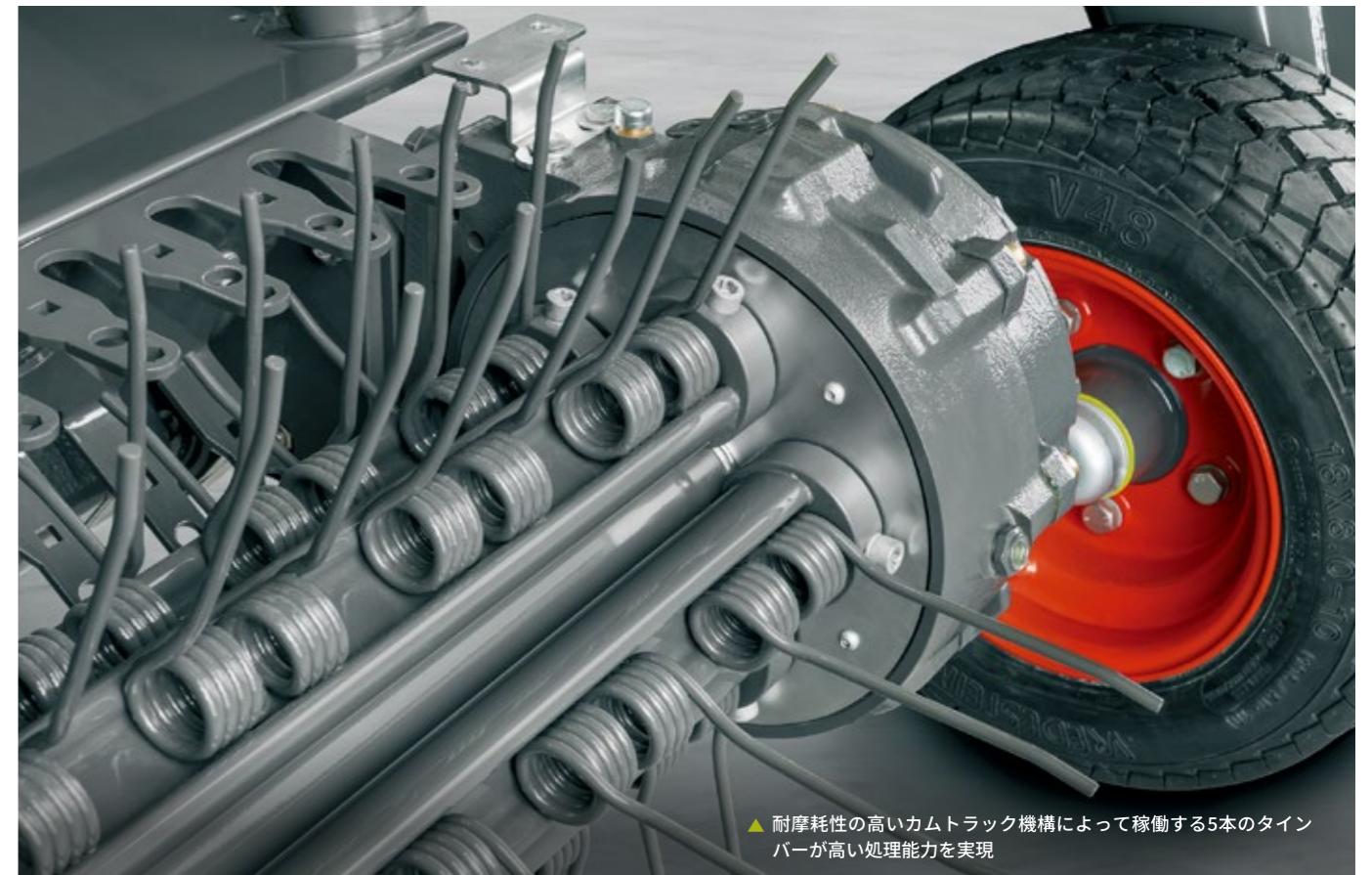
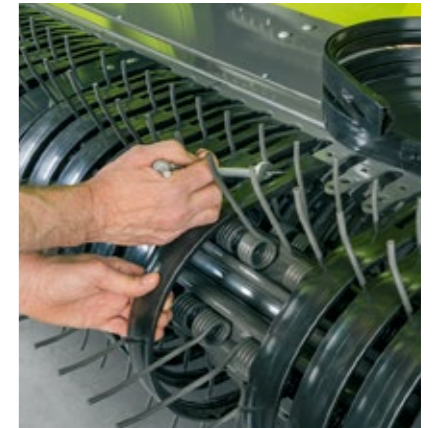
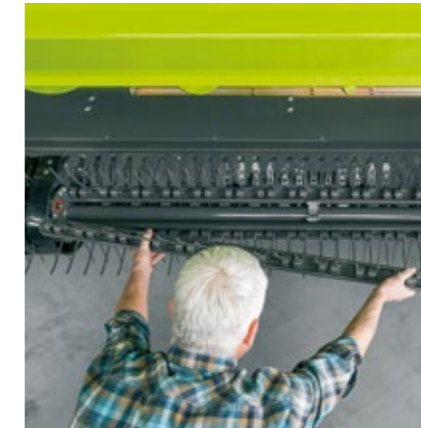
ACTIVE CONTOUR と可動式のピックアップリールは、凹凸のある地形でも飼料の精確な掻き込みを行います。

機械の稼働状況に応じてPICK UPヘッダーの速度が自動で調整されることで作物の流れを最適化しパフォーマンスを最大化します。



▼ 油圧制御のオーガーは作物を圧縮する機能を持ち、JAGUAR本体の4本の圧縮ローラーと共に作物の流れを最適化しJAGUARの処理能力を最大化します。

▼ タインバーの取り外しはボルト一本を外すだけで行うことができ、タインのスクレーパーもボルトを回すと外れる仕組みです。



▲ 耐摩耗性の高いカムトラック機構によって稼働する5本のタインバーが高い処理能力を実現

## 高い能力 そして信頼性

JAGUAR1000の作物フロー経路はJAGUAR900シリーズに比べて20%広く、市場でトップクラスです。

ヘッダーアタッチメントやフィードローラー、細断シリンダー、コーンクラッカー(オプション)、クロープアクセラレーター、排出シュートなど重要なコンポーネントのサイズが大型化されたため、様々な作物・細断長設定でも効率的で確実な作業が行えます。

高効率と信頼性を両立するために、開発に当たってはどのような細断長にも対応できるエンジン出力、そのエンジンの大きな出力にマッチしたコンポーネントを備えることを重視してきました。

▼ 並走するトラックに排出することで、作業を止めずにJAGUARの力を常に発揮し続けることができます。



## 処理能力の 向上



▶ 排出幅 255mm

▶ クロープアクセラレーター 757mm

▼ 細断シリンダー幅 910mm

▲ コーンクラッカー310mm (オプション)

▲ フィーダー幅 880mm

## 910mm幅の 細断シリンダー： 市場で最大クラス

フロントアタッチメントドライブには二種類あり、一つはクイックカプラーで接続されています。もう一つは油圧によって制御され、PICK UPのリールやORBISのインテークドラムを駆動します。飼料は効率的かつ均等にJAGUARの圧縮ローラーへ送り込まれます。

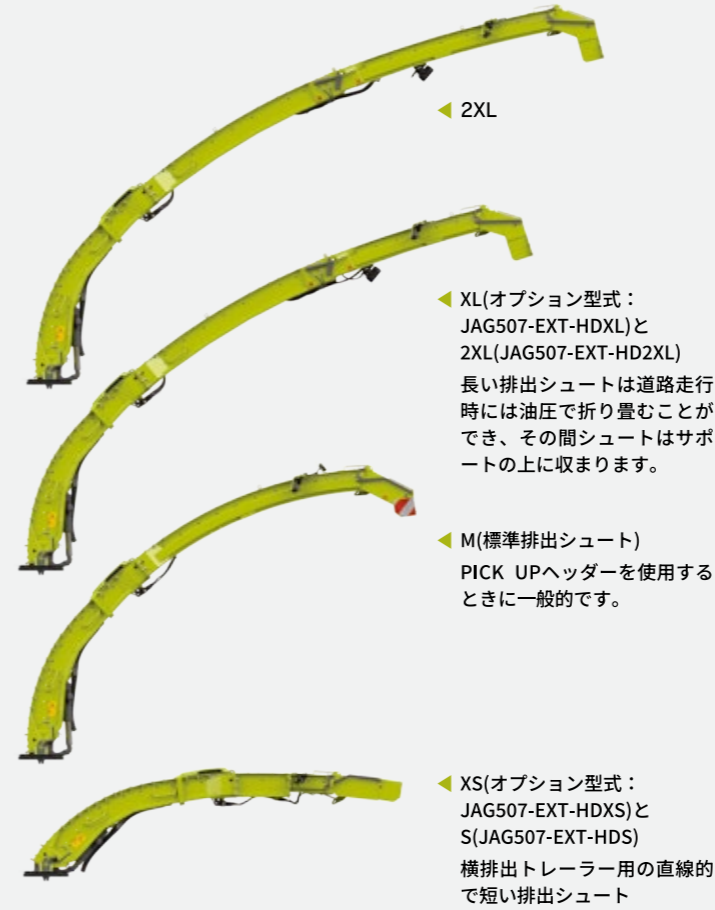
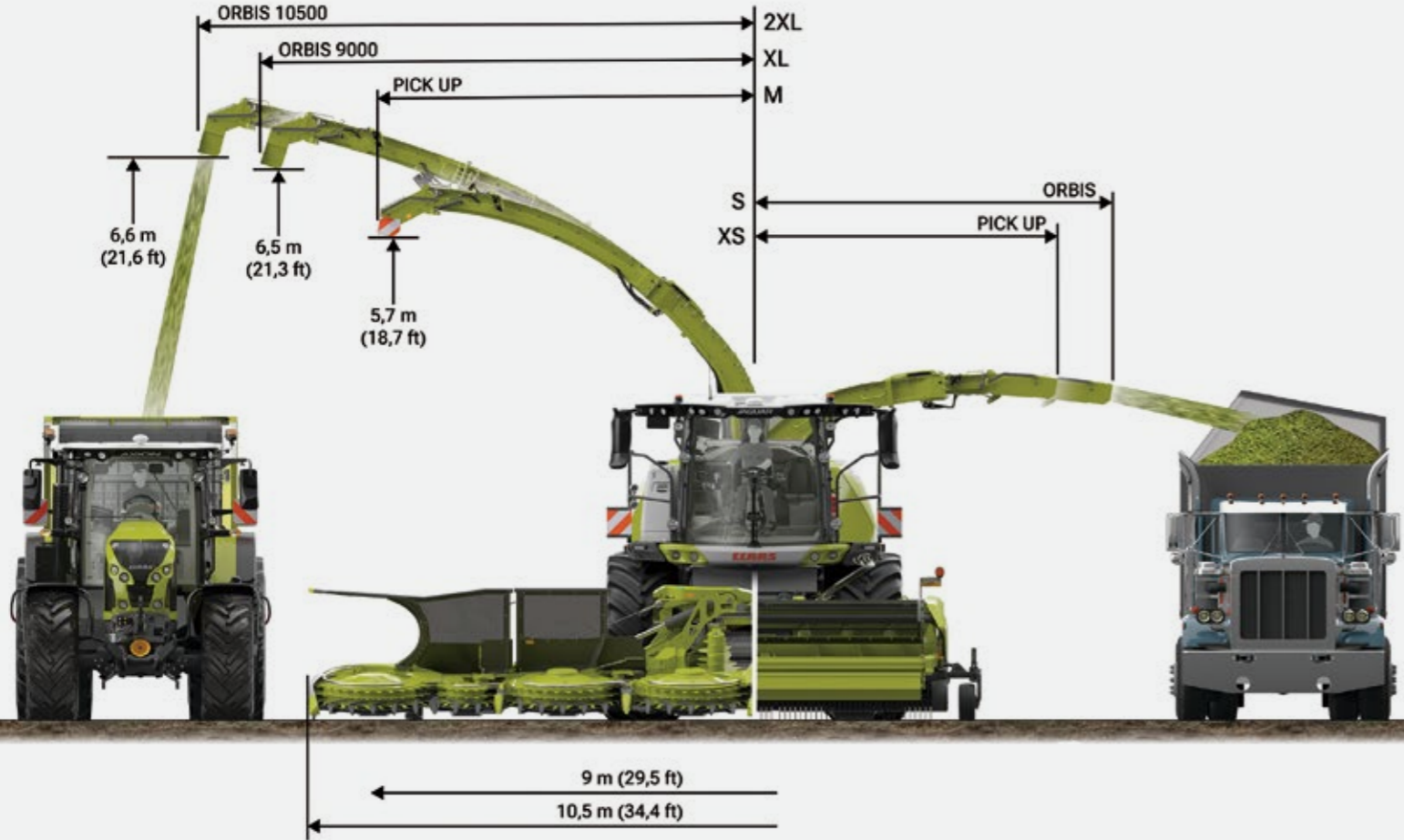
油圧式の圧縮ローラー付きフィーダーユニットは飼料の流れを整えてJAGUARの処理能力を向上させる効果があり、メンテナンスも容易な構造になっています。

910mm幅のV-FLEX細断シリンダーはナイフ枚数や配置に柔軟な選択肢を持ち、均等な長さでの細断を可能にします。ナイフは頻繁な再調整が必要ないためメンテナンスの負担も小さくすることができます。

310mm径のコーンクラッカー(オプション)はコンタクトエリア(実を粉碎する面積)が大きく、ヘッダーアタッチメントから入り込む大量の飼料を効率よく処理します。

シュートからの排出量は調整することができ、クロープアクセラレーターと排出シュートとの間隔はキャビンのCEBISモニターから最大60mmまで調整することができます。

# 排出シュート



- ▲ 用途に応じた排出シュートのラインナップ
- 高速で安定した排出のための大きな断面積
  - 頑丈な設計による長い製品寿命
  - 牧草⇄デントコーンの切り替え時など容易な排出シュートの交換



## 安定したスムーズな排出

ヘッダーから送られた多量の飼料は排出シュート下部に集められ、大径の排出シュートを通して牧草輸送用のトラックなどへ着地します。ヘビーデューティー仕様の排出シュート展開部には異常な負荷が発生した際に作動する保護装置が組み込まれており、最大225°の角度まで展開可能です。



▲ 作業ポジションから道路走行ポジションへボタン一つで容易かつ素早く切り替わります。大型の2XL排出シュートは自動的に折り畳まれ排出シュートサポートの上に収まります。

**柔軟性**  
標準排出シュートはPICK UPヘッダーでの使用に適しています。作業幅最大10.5mの大型ORBISヘッダーによるデントコーン収穫ではより大型のシュートが必要になります。排出シュートは取り付け部にボルト止めされており、油圧カプラーと電気配線のコネクターが交換作業を容易にします。

# 910mm

## 幅広のV-FLEX 細断シリンダー

▲ 同じシリンダーボディで、36/28/24/20 枚の4種のナイフコンフィギュレーションが選択可能です。

## 市場で最大幅<sup>※</sup>のナイフシリンダー ※CLAAS調べ。

頑丈なV-FLEX細断シリンダーはスムーズな作業と均一な作物の流れを生み出すことが特徴です。910mmと幅広のシリンダーはJAGUAR1000シリーズのエンジンの大きな出力を効果的に活かし、細断品質、効率性、柔軟性を実現します。

### パフォーマンス

V-FLEX細断シリンダーは正確で一定の細断を行います。鋭角(10°)なナイフ角度が効率的な細断を可能にし、例えばシュレッドレイジを使用する際、2倍の細断長を得るためのハーフセクションナイフ装着時でも良好な細断品質を維持します。

### 頑丈かつ柔軟

幅23mmと広い耐摩耗コーティングがV-FLEXナイフの長寿命を実現します。三つのボルトでしっかりと固定されたナイフには手が届きやすく、迅速に付け外しができるので収穫の条件に合わせて容易かつ柔軟に仕様を変更することができます。

ナイフ枚数、回転速度、ナイフセッティングと細断長さの関係

ナイフ枚数	rpm	フルナイフ	1/2	1/3	1mm	5mm	10mm	15mm	20mm	25mm	30mm	35mm	40mm	45mm	50mm
20	12000	20(2×10)	—	—	5 - 26.5										
	6000	—	10(2×5)	—	10 - 53										
24	14400	24(2×12)	—	—	4 - 22										
	7200	—	12(2×6)	—	8 - 44										
28	16800	28(2×14)	—	—	4 - 18.5										
	8400	—	14(2×7)	—	8 - 37										
36	21600	36(2×18)	—	—	3.5 - 14.5										
	10800	—	18(2×9)	—	7 - 29										
	7200	—	—	12(2×6)	10.5 - 43.5										

## OPTION コーンクラッカー

## 大径ローラーによる処理能力向上

JAGUAR1000シリーズのコーンクラッカーはより大きな処理能力、より大きな接触面積を持ち、実の粉碎能力が向上しています。ローラー径は310mm、幅は752mmであり、ローラー間の大きな接触エリアが良好な実の粉碎と様々な切断長における高い処理能力を実現します。

二つのローラー間の間隔と回転速度差が粉碎の強さを決定します。間隔が小さいほどよりしっかりと粉碎され、間隔の調整はキャビンのCEBISモニターから便利に行えます。

### ▶ 使いやすさ

ラジエータスクリーンのだスト除去システムの平面的なデザインがメンテナンスコンパートメント内に十分なスペースを生み、コーンクラッカーの取り付けが容易になりました。

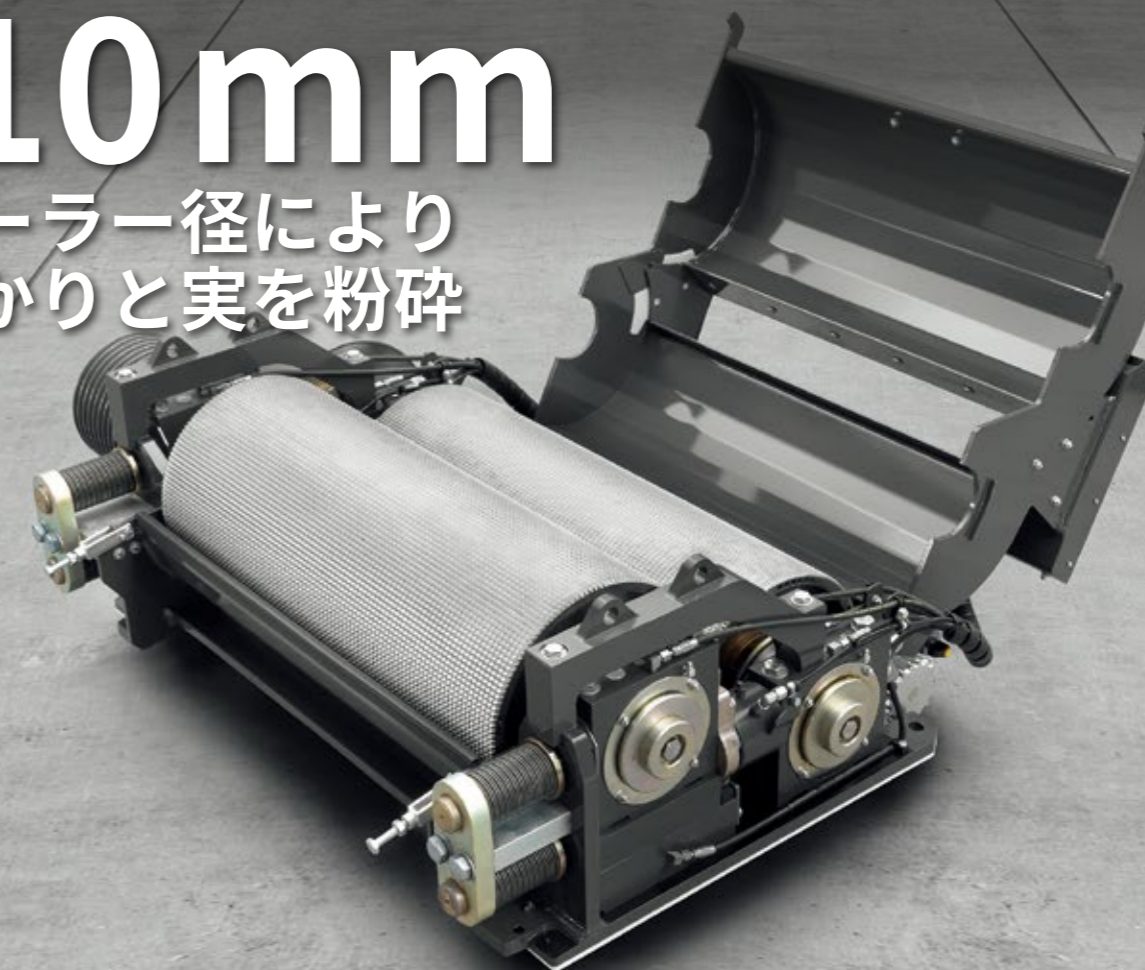
### ▼ 信頼性

モジュラーデザインと開閉式のハウジングのカバーによりコーンクラッカーローラーへのアクセス性は良好です。頑丈なローラーベアリングは永久潤滑式になっています。



# 310mm

## のローラー径により しっかりと実を粉碎



## 各コンポーネントの コンビネーション

過去のJAGUARでも活躍してきた横置きエンジンによる直接的な駆動はJAGUAR1000でも変わらず採用されています。このエンジンが生み出す大きなパワーは最大で910mmと幅広の作物フロー経路のキャパシティーを十分に生かすことができます。

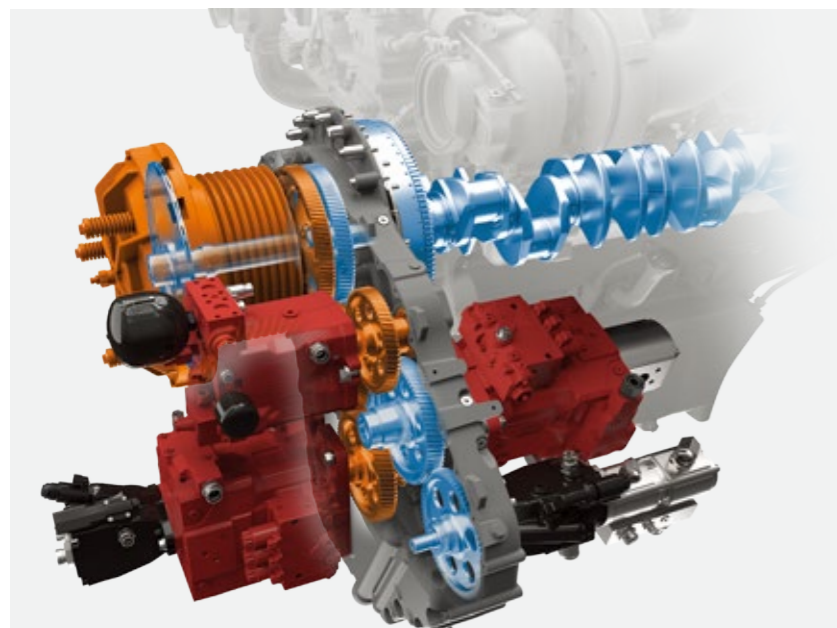
冷却機構付きのトランスミッションがエンジンからのパワーを二つのギアボックスへ配分します。エンジンが作動すると走行部を駆動するハイドロスタティックポンプと油圧ポンプが駆動します。メインのドライブ機構を起動すると二つ目のギアボックスがフィーダーユニットと二種のヘッダーアタッチメントドライブを駆動します。

頑丈なドライブトレインは大きな力を確実に伝達し、動作の信頼性を高めます。

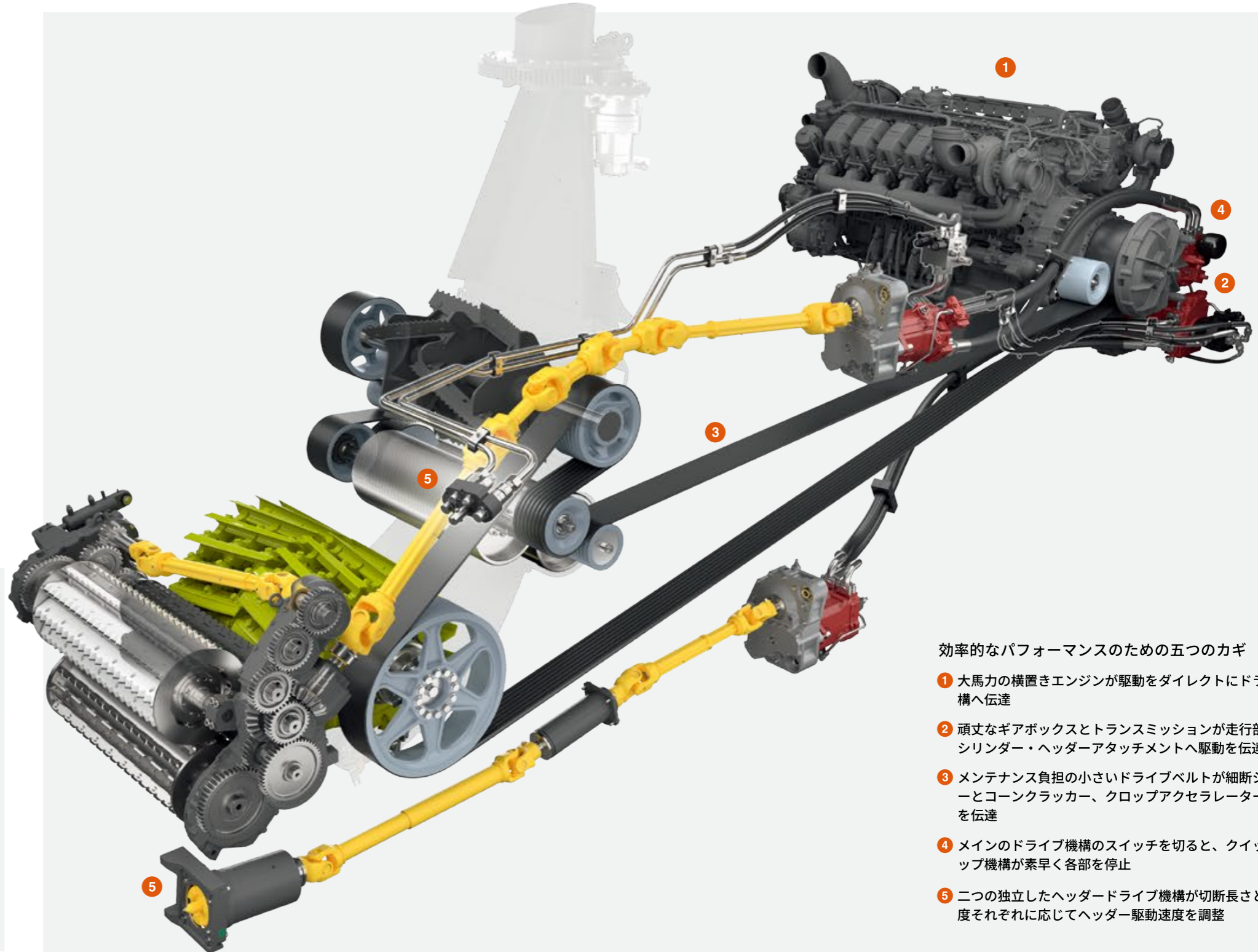
一方でこれらドライブ機構のコンパクトなデザインは800mmタイヤ装着時に車体幅を3.3mに抑えることを可能にしています。

### ▼ ポンプとギアボックス

圃場での作業時は強力に、道路走行時は燃費良く。二つの独立したドライブトレインが効率的な走行を可能にします。

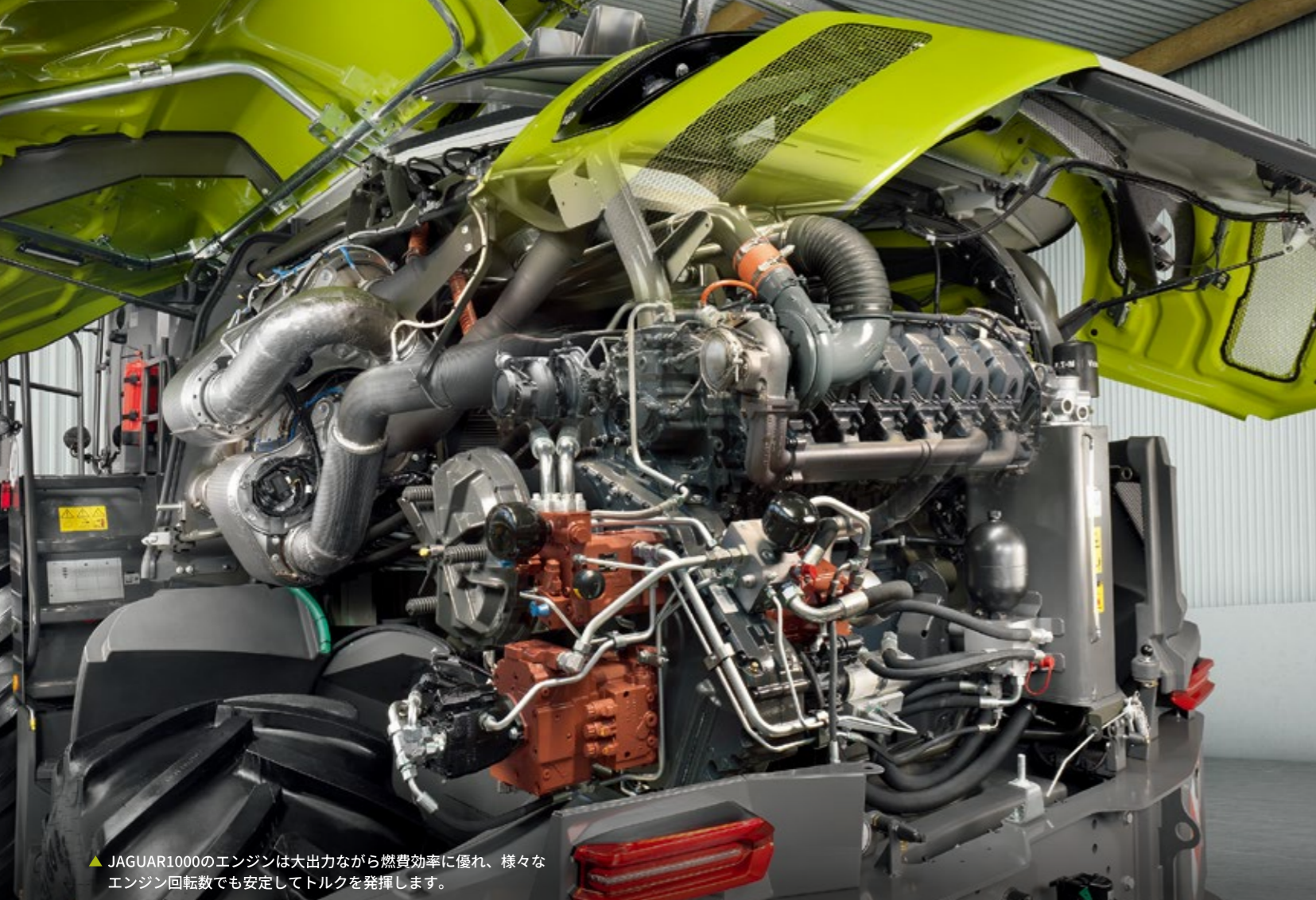


機体の各部に至るまで考え抜かれたドライブトレインは十分なパワーを常時発揮し続けるために設計されています。



### 効率的なパフォーマンスのための五つのカギ

- ① 大馬力の横置きエンジンが駆動を直接にドライブ機構へ伝達
- ② 頑丈なギアボックスとトランスミッションが走行部と細断シリンダー・ヘッダーアタッチメントへ駆動を伝達
- ③ メンテナンス負担の小さいドライブベルトが細断シリンダーとコーンクラッカー、クローブアクセラレーターへ動力を伝達
- ④ メインのドライブ機構のスイッチを切ると、クイックストップ機構が素早く各部を停止
- ⑤ 二つの独立したヘッダードライブ機構が切断長さや前進速度それぞれに応じてヘッダー駆動速度を調整



▲ JAGUAR1000のエンジンは大出力ながら燃費効率に優れ、様々なエンジン回転数でも安定してトルクを発揮します。

▼ 吸気ファンは圃場での作業中も道路走行中も常に動作します。



◀ 大型の回転式ラジエータースクリーンは常に吸気ファンによってクリーニングされ、内側のブラシは必要に応じて作動します。

この冷却システムは気温が50度に達するような地域でも使用することを想定した設計です。回転するラジエータースクリーンにはクリーニングのための吸気ファンが付いており、作業中や道路走行時に土ぼこりなどがラジエーターに堆積することを防ぎます。



▲ ターボ吸気や油圧オイル、クーラントの冷却用ラジエーターは手が届きやすい場所にあります。

DYNAMIC COOLING 機能は必要な時に必要なだけの冷却力を供給する仕組みになっており、センサーがクーラントや油圧オイル、ターボ吸気の温度を測りこれらの値に応じてファンスピードを変えることで燃料消費の抑制に貢献します。

## 出力だけでなく 効率性も重視

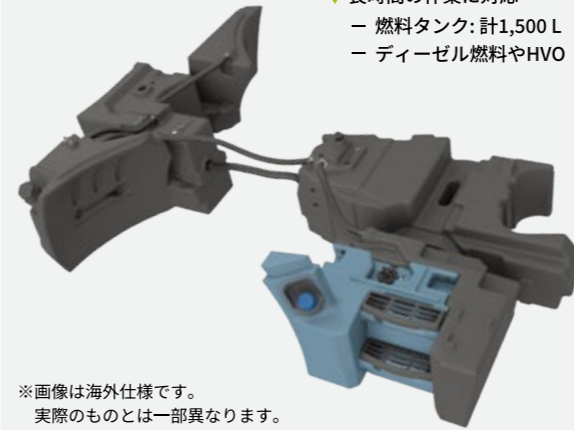
JAGUAR1000シリーズのMAN12気筒エンジンの排気量は24.24Lに達し、最大で1000馬力を超える出力を発揮します。

最大で910mm幅の大型の作物フローを持つJAGUAR1000はどのような細断長に設定していても大きなエンジン出力を十分に生かすことができます。特に「シュレッドレージ」コーンクラッカー(オプション)を使用するときやバイオガス用途の非常に細かい細断長設定時に大馬力のエンジンが役立ちます。



▲ 確実にエンジンに空気を送り込むため三つのエアフィルターはメンテナンスのしやすい構造になっています。

▼ 長時間の作業に対応  
- 燃料タンク: 計1,500 L  
- ディーゼル燃料やHVO



※画像は海外仕様です。実際のものとは一部異なります。



JAGUAR エンジン	MAN V12		排気量 リットル
	kW	hp	
D2862	750	1020	24.24

## 頑丈なシャーシと 走行ギア



- ① 耐荷重性を高めるアンダーフレーム付きのシャーシ
- ② 大径タイヤにも対応するフロントアクスル
- ③ 最大1.65m径タイヤに対応するリアアクスル
- ④ フレーム構造に統合されたフィーダーユニット
- ⑤ (日本では取扱い無し)
- ⑥ 大型燃料タンク

JAGUAR1000シリーズは大型タイヤによりグリップ力と踏圧の軽減を実現する一方、転がり抵抗は小さく抑えられています。さらに、グリップ力に応じたパワーの分配ができる4WDシステムとフロント・リア両方に有効なオプションのデフロックを備えています。

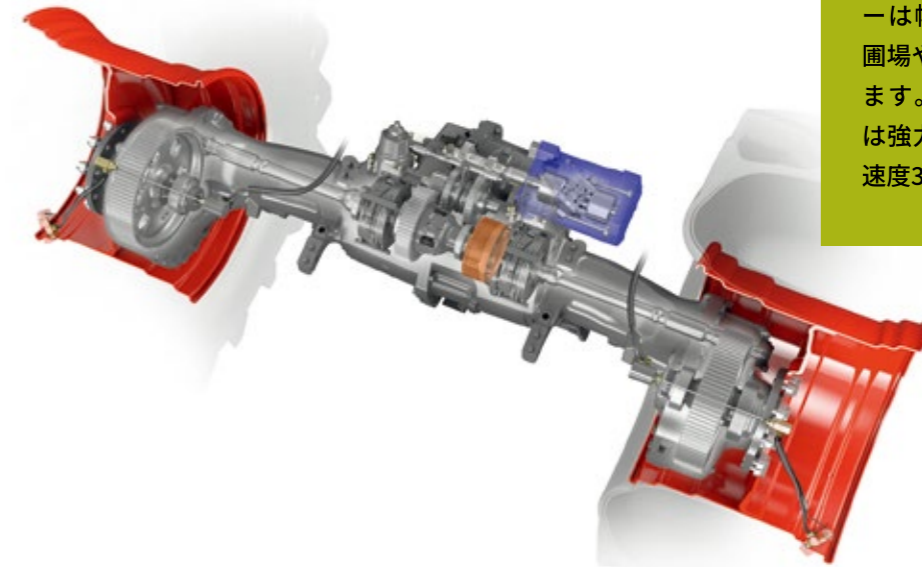
オプションのフロントタイヤ空気圧調整システム(JAG507-TP)はタイヤの接地面積を最適化しグリップ力を向上させ踏圧を軽減する一方、快適な乗り心地を実現します。

※画像は弊社取扱い仕様と一部異なります。



## ハードに働き、イージーな操作

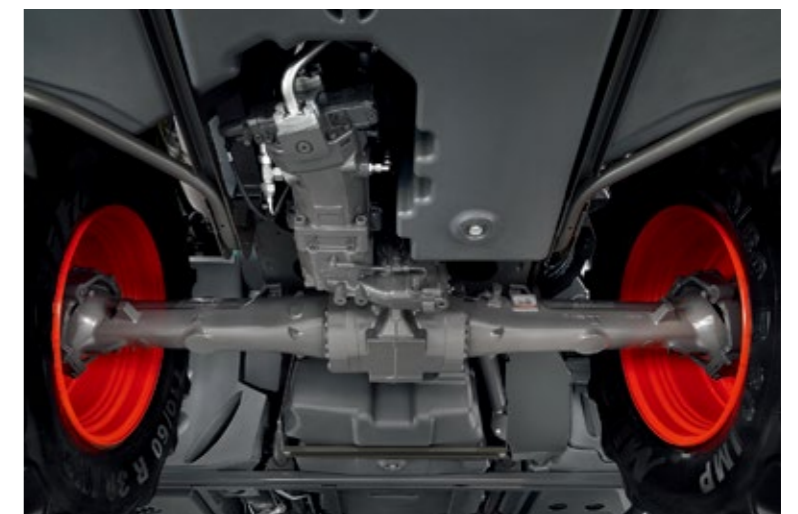
JAGUAR1000のメインフレームは高い信頼性と長い製品寿命を実現します。堅牢なフロント・リアのアクスルはハードな作業でも効率的に行えるよう設計されました。フレーム重量の軽減と耐久性を両立させるフロントアクスルと耐荷重アンダーフレームを組み合わせたメインフレームが大型のヘッダーアタッチメントの荷重を支えます。



フロントアクスルの二つの油圧モーターは幅広い速度域を持ち、道路走行、圃場や傾斜地で強力にJAGUARを駆動します。2速トランスミッションは1速では強力なパワーを伝達し、2速では最高速度30km/hでの走行を可能にします。

### 操作の負担を減らし、 燃料消費を削減

特別な操作なしにエンジン回転数は作業状況に合わせて調整され、燃料消費量と騒音を抑えることができます。作業中でも、枕地での転回など大きな出力を必要としない場面ではエンジン回転数は1,400rpmに抑えられます。一時的にJAGUARを停止させれば1,200rpm、さらに750rpmのアイドル回転数まで自動で降下し、道路走行時は効率的な1,250rpmになります。これらの調節は自動で行われます。



▲ 頑丈なリアアクスルは10tの荷重に耐えられる設計です。タイヤサイズによっては長さの異なる2つのスペーサーにより輪距を変更することができます。

# 広く快適なキャビン、 広い視界



長時間の作業に備えた装備

- ① 多くの収納スペース
- ② 明快で直感的な操作
- ③ 静粛性の高いキャビンで作業を快適に
- ④ 冷蔵庫



## 便利さと快適性は 生産性につながります。

幅の広いステップと大きなドアにより乗り降りがしやすく、シートは気温に応じてヒーターモードとベンチレーション(送風)モードが選択でき、オートエアコンがキャビン内を快適な温度に保ちます。大型のサイドウィンドーは側面や排出シュートまでの良好な視界を確保します。これらが組み合わせ、JAGUAR1000は快適で使いやすく、広い視界を確保できる作業環境を生み出します。

防音キャビン内は静粛性に優れています。圃場での作業や道路走行など場面に合わせてエンジン回転数を自動で調節する機能は、オペレーターの負担を減らすだけでなく余計なノイズを抑えることにもつながり、長時間にわたる作業でもキャビンの快適性を高めます。



▲ ウィンドスクリーンワイパーには一体型のウォッシャー液噴射装置が組み込まれており、厳しいコンディションでも視界を確保します。



▲ 使いやすいタッチスクリーン付きのCEBISモニターとオプションのCEMISモニター

### 使いやすく、直感的な操作

シートは快適な座り心地になっており、ステアリングとコントロールコンソールの間には十分なスペースがあるためストレスフリーな操作を実現します。Cモーションレバーは手になじむようになっており、タッチ式のスクリーンは各機能へ迅速にアクセスできます。スイッチ類はアイコンなどで機能が分かりやすく表示され、手の届きやすい位置に配置されています。



- 1 側面の良好な視界を確保する大型のサイドウィンドー
- 2 ウォッシャー液噴射装置内蔵のプレミアムワイパーがクリアな視界を確保
- 3 キャビンの温度を快適に保つよう空気の流れが調整された空調



- 1 直感的なコントロールシステムとタッチ式スクリーン
- 2 キャビン内の清掃用の圧縮エア取り出し口

▼ JAGUARのキャビンには十分なスペースがあり、外部のノイズからは保護されており視界は良好です。考え抜かれた操作コンソールやコントロールレバー、スイッチ類の配置により操作に馴染みやすくなっています。



▲チルト機能付きのステアリングホイールとスイベル式のオペレーターシートは操作される方の体格に合わせて調整可能です。フットレストにより快適な体制で作業できます。

▼ジョイスティック付きアームレストの3つのボタンには6つの機能を割り当てることができます。

例：排出シュートの上げ下げ、クラクション、作業灯ONなど。

## 指先で機械をコントロールできる ジョイスティック

ジョイスティックによる正確なステアリングコントロールは特に枕地でのタイトな転回時に有効です。ジョイスティックによるコントロールには二種のモードがあり、さらにステアリングの感度は細かく調整できます。

メインの機能はCモーションレバーと中央コンソールの一部のスイッチ類によって完結します。このように操作系統は簡潔かつ論理的に配置され、JAGUARの操作に不慣れな方でも早期に安全で効率的な操作が行えるよう設計されています。

## OPTION NUTRIMETER (ニュートリメーター)

## JAGUARが飼料品質を評価します。

新しい近赤外線成分計NUTRIMETER(オプション、型式：JAG507-NUTR)は収穫した作物の乾燥重量を計測します。他にも様々な作物のデンプン、粗タンパク質、粗繊維、粗灰分、粗脂肪量や糖分といった成分量を計測することができます。この測定はリアルタイムに行われ、収穫を行いながら飼料の品質を把握することができます。測定結果はキャビンのCEMIS1200ディスプレイ(オプション)に表示することができます。



▼ NUTRIMETERは信頼性の高い近赤外線成分計です。

測定可能な成分	牧草	WCS	コーン
乾物量	●	●	●
水分	—	●	●
粗デンプン	●	●	●
粗タンパク質	●	●	●
粗繊維	●	●	●
粗灰分	●	●	●
粗脂肪分	●	●	●
糖分	●	●	●



## OPTION 添加剤タンク

## 添加剤の正確な投入

JAGUARによる375リットル添加剤タンク(オプション)や37リットルタンク(アクティサイラー37、オプション)からの添加物の正確な投入は高品質な飼料づくりにとって重要です。アクティサイラー37のタンク壁面は二重構造になっており、高温から濃厚添加剤を守ります。

アクティサイラー37は375リットルの水タンクから機上で再充填することができます。

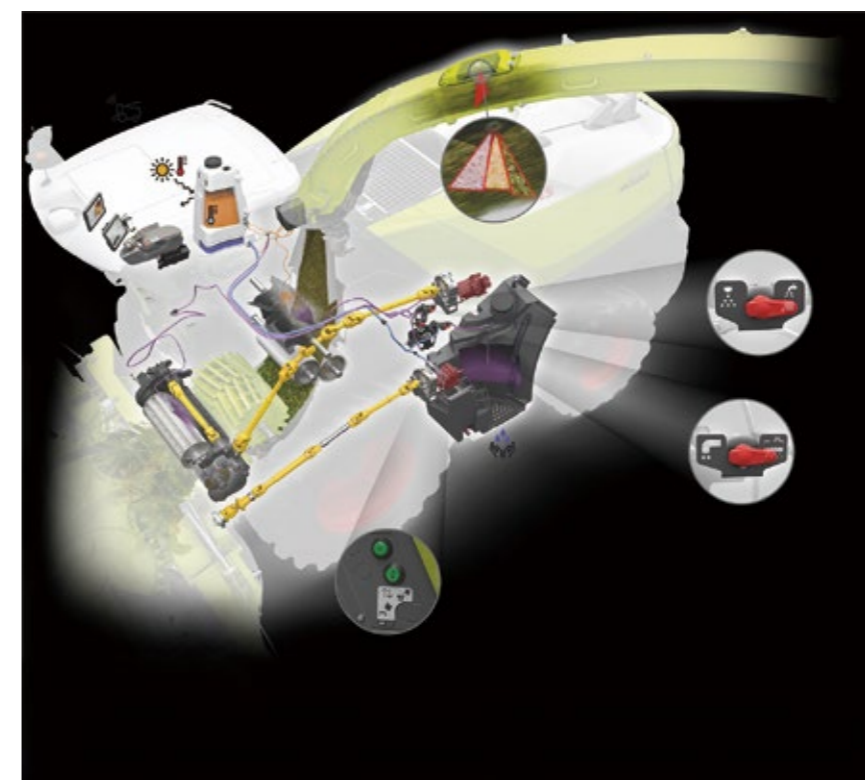


▲ オプションの新しい近赤外線成分計NUTRIMETERはJAGUARによって細断された作物をリアルタイムに分析し、乾燥重量データなどに基づいて細断長さや添加剤の使用量を自動で調整することが可能です。作物の品質を見極めるうえで重要な主要な成分データはキャビンのCEMISディスプレイに表示されます。

## 迅速な評価

NUTRIMETERによるNIRデータは迅速に分析されます。

▼ NUTRIMETER、アクティサイラー37と375リットルタンク



# QUICK ACCESSコンセプトによる メンテナンスの効率化

メンテナンス時の各部への良好なアクセス性はJAGUARシリーズの特徴でしたが、JAGUAR1000シリーズもそれと同様、もしくはそれ以上のメンテナンス性を備えています。

JAGUAR1000シリーズのすべてのモデルではQUICK ACCESSコンセプトが細断ユニットの素早い点検を可能にします。LEDメンテナンスライトは夜間でも主なメンテナンスポイントを明るく照らします。定期的なメンテナンスを必要としないブレーキシステムや長寿命の油圧オイルもメンテナンスの時間や費用の抑制に貢献します。

メンテナンス性の向上により機械の停止時間を短縮し、素早く作業に戻ることができます。



▲ 大きなサイドパネルにより、例えばコーンクラッカーの取り付け/取り外しや工具無しで行える3つのエアフィルターの清掃の際にはコンポーネントに容易にアクセスできます。



より良いメンテナンス性を実現する照明

サイドパネルとリアパネル、収納ボックスのメンテナンス用ライトが必要な場所を明るく照らします。

マグネット付きのハンディライトは機械のフロント部分を照らすように設置できます。ステップの照明はキャビンへの乗り降りの際の安全性を高め、イグニッションキーをオフにした後にはLED作業灯が一定時間点灯します。

“私の機械は  
メンテナンスし易くなければ  
いけないんだ。”

▶ QUICK ACCESSコンセプトを実現するため圧縮ローラーハウジングは約80°まで開き、細断シリンダーへのアクセスを容易にします。圧縮ローラーは油圧で開くことができます。

▼ 主要な電子機器コンポーネントはキャビン内に保護された状態で配置されています。メンテナンスコンパートメントにある拡張ボックスは追加装備を取り付ける際に便利です。



▶ 考え抜かれたメンテナンスシステムは時間の節約を可能にします。たとえば、標準装備の圧縮エアシステムにより機械の清掃を迅速に行えます。

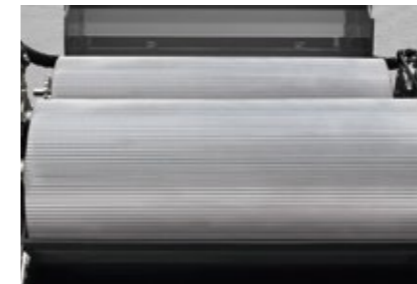


## 仕様諸元表

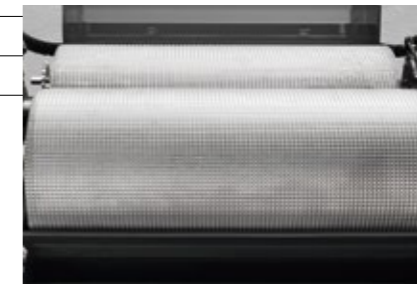
メーカー型式		JAGUAR1100	
型式		JAG1100-507	
エンジン			
製造者		MAN	
エンジン型式		D2862	
シリンダー数		12	
排気量	L	24.24	
最大出力	kW (hp)	750 (1020)	
燃料タンク	L	1,500	
HVO燃料対応		●	
燃料消費量計測		●	
シャーシ			
静水圧走行ドライブ (2段トランスミッション)		●	
4輪駆動		●	
フィーダーユニット			
幅	mm	880	
圧縮ローラー数	本	4	
油圧制御圧縮ローラー		●	
COMFORT CUT細断長調整、無段階調整		●	
細断シリンダー			
シリンダー幅	mm	910	
シリンダー径	mm	630	
標準ナイフ枚数 (裁断長さ)	枚	28	
標準ナイフ枚数での裁断長さ	mm	4-18.5	
キャビンからのナイフ研磨とシアバー調整		●	
クローパクセラレーター			
幅	mm	757	
直径	mm	536	
ギャップ調整	mm	0-60	
排出シュート			
衝突保護機構		●	
展開角度225°		●	
キャビン			
CEBISタッチスクリーン		●	
オートエアコン		●	
メンテナンス			
集中注油装置、16リットルタンク		●	
メンテナンス灯		●	
重量・寸法			
作業時高さ (排出シュートXL装備時)	mm	5,474	
搬送時高さ (最大)	mm	4,000	
搬送時高さ (排出シュートXL装備時)	mm	3,966	
重量 (ヘッダーアタッチメント無し、オプション無し)	kg	17,000	
ヘッダーアタッチメントとの適合			
PICK UP 3000(型式: JAG-PU3000)		○	
PICK UP 3800(型式: JAG-PU3800)		○	
ORBIS 9000(型式: JAG-ORBIS9000)		○	
ORBIS 10500(型式: JAG-ORBIS10500)		○	

タイヤ		
標準フロントタイヤ (800/70R32)		JAG-F800/70R32
大型フロントタイヤ (900/60R32)		JAG-F900/60R32
標準リアタイヤ (620/70R30)		JAG-R620/70R30
大型リアタイヤ (710/60R30)		JAG-R710/60R30
オプション型式		
コーンクラッカー		JAG507-MCC
SHREDLAGE (シュレドレイジ) コーンクラッカー		JAG507-SHREDLAGE
QUANTI METER収量計		JAG507-QM
NUTRI METER近赤外線成分計		JAG507-NUTR
CAM PILOTスワース検知式ガイダンスシステム		JAG507-CAMPILOT
AUTO FILL排出シュートコントロール		JAG507-AUTOFILL
排出シュートXS(PICK UP横排出用/プレミアム仕様)		JAG507-EXT-HDXS
排出シュートS(ORBIS横排出用/プレミアム仕様)		JAG507-EXT-HDS
排出シュートXL(JAG9000用/プレミアム仕様)		JAG507-EXT-HDXL
排出シュート2XL(JAG10500用/プレミアム仕様)		JAG507-EXT-HD2XL
デフロック フロント+リアアクスル		JAG507-DEFLOCK
フロントタイヤ空気圧コントロール		JAG507-TP
添加剤タンク 375L		JAG507-ADD
濃縮添加剤システム ACTISILER(アクティサイラー) 37L+添加剤タンク375L		JAG507-ACT37-ADD
外部油圧取り出し		JAG507-MAN-HY
GPS自動操舵システム(CLAAS純正)		JAG507-GPS

※ 本カタログ内の仕様・装備品は絶え間ない技術改良により予告なく変更する事があります。  
 ※ 本カタログは全世界に向けて発行されているものを使用しているため、日本国内向けの仕様、数値、標準仕様、オプション品については弊社支社、営業所へお問い合わせください。  
 ※ いくつかの安全ガード、保安部品は撮影の為に外されている事がありますのでご了承ください。  
 ※ ご使用の際は、取扱説明書や本体に貼付されている安全ステッカーをよく読み、正しくお取り扱いください。  
 ※ 保護具を着用し、周囲の環境に注意を払いながらご使用ください。  
 ※ 思わぬ事故や故障を防ぐために、定期点検・稼働前点検を必ず行なってください。



コーンクラッカー  
JAG507-MCC



SHREDLAGEコーンクラッカー  
JAG507-SHREDLAGE



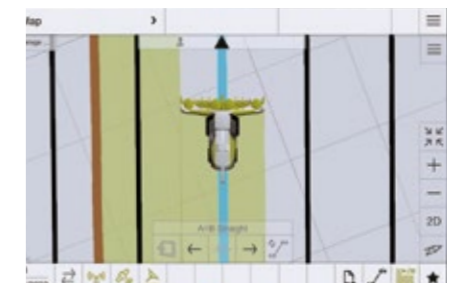
NUTRIMETER近赤外線成分計  
JAG507-NUTR



AUTO FILL 排出シュートコントロール  
JAG507-AUTOFILL



CAM PILOT スワース検知ガイダンス  
JAG507-CAMPILOT



GPSガイダンスシステム  
JAG507-GPS



# エム・エス・ケー農業機械株式会社

本 社 〒 061-1405 北海道恵庭市戸磯193番地8 ☎0123-33-3100

道 央 ☎ 0123-82-1000  
 俱知安 ☎ 0136-23-2232  
 八雲 ☎ 0137-64-3121  
 富川 ☎ 01456-2-2831  
 士別 ☎ 0165-29-8130  
 富良野 ☎ 0167-39-2260  
 豊富 ☎ 0162-82-1235

東 部 ☎ 0156-22-2411  
 南 部 ☎ 01558-6-3639  
 北 部 ☎ 0155-62-2455  
 中 部 ☎ 0155-62-2455  
 幌 幌 ☎ 0152-73-1121  
 美 幌 ☎ 0152-23-3813  
 斜 里 ☎ 01586-5-3855  
 紋 別

中標津 ☎ 0153-72-2608  
 標 津 ☎ 015-485-2972  
 青 森 ☎ 0176-27-3106  
 岩 手 ☎ 0195-70-2900  
 仙 台 ☎ 022-344-3181  
 福 島 ☎ 024-963-2236  
 茨 城 ☎ 0298-23-3424

栃 木 ☎ 0287-63-8435  
 西 関 東 ☎ 0279-30-5581  
 千 葉 ☎ 043-445-3621  
 長 野 ☎ 0267-91-2121  
 松 本 ☎ 0263-58-0702  
 富 士 宮 ☎ 0544-28-5058  
 名 古 屋 ☎ 0566-99-7200

羽 島 ☎ 0584-65-0180  
 津 山 ☎ 0868-28-7720  
 三 次 ☎ 0824-63-5229  
 九 州 北 ☎ 0952-51-2488  
 大 分 ☎ 097-588-1491  
 熊 本 ☎ 096-292-0115  
 球 磨 ☎ 0966-38-3671

宮 崎 ☎ 0986-38-2448  
 鹿 児 島 ☎ 099-294-3030  
 大 隅 ☎ 0994-62-4088

弊社ホームページ

<https://www.mskfm.co.jp/>



MSK YouTube チャンネル

/ エム・エス・ケー農業機械



MSK Instagram 公式アカウント

@mskfarmmachinery



MSK X 公式アカウント

@mskfm\_corp

